



RCレポート

ダイヤテックス株式会社
2024年度

環境・安全基本方針

当社は下記方針を制定し、「環境と安全」に配慮したレスポンシブル・ケア（RC）活動に取り組んでいます。

安全・安心を基本とし、環境を守り、従業員や地域住民の安全・健康を確保する安定操業管理を行います。

地球環境保全のため、省エネ・省資源・廃棄物の削減等 再資源化・リサイクル化について、合理的な対策を推進します。

新製品はその研究開発段階から環境・安全・健康面の検討を行い、より安全な製品・技術の開発に努めます。

遵法精神に加えて自主管理や地域社会との対話に努め、信頼向上を図ります。



保安・労災報告

保安事故ゼロ・労災ゼロを目標に安全衛生活動を進めてきました。
しかしながら、2024年に軽微保安事故1件発生を鑑み、更なる安全活動に努めています。

保安事故・労災の発生推移

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
保安事故	ゼロ	ゼロ	ゼロ	ゼロ	ゼロ
休業労災	2件	2件	1件	1件	ゼロ
上記の内数で 休業4日以上	ゼロ	1件	ゼロ	1件	ゼロ

環境活動報告

当社は、環境・品質のマネジメントシステムの国際規格であるISO認証を取得し、継続的改善を行っています。

環境マネジメントシステム

ISO 14001:2015

審査機関 インターテック・サーティ
フィケーション株式会社

初回登録 2007年11月1日

最新更新 2024年10月5日

品質マネジメントシステム

ISO 9001:2015

審査機関 インターテック・サーティ
フィケーション株式会社

初回登録 2000年11月1日

最新更新 2024年10月5日

ISO14001基本方針

当社はISO14001規格に則り環境方針及び、推進活動を定めて環境にやさしい生産活動に取り組んでいます。

環境方針

「地球環境、地域環境の保護に関してEMSを確立し、管理向上を図ると共に、環境目的目標を設定し活動及び製品、サービス、法廷容共事項とその他の要求事項などを遵守し継続的改善・予防に努める。」

推進活動

- ①環境法令、条例を遵守し排出による大気、水質の汚染を防止します。
- ②プラスチックの資源を有効に活用し廃プラ量の削減と分別により再資源化します。
- ③電気やLPGエネルギーの使用を合理化し削減します。
- ④ライフサイクルと環境に配慮した商品化を図ります。

ISO9001基本方針

当社はISO9001規格に則り品質方針及び、推進活動を定めて顧客満足度の高い製品の提供を確実に高いレベルで達成・継続していきます。

品質方針

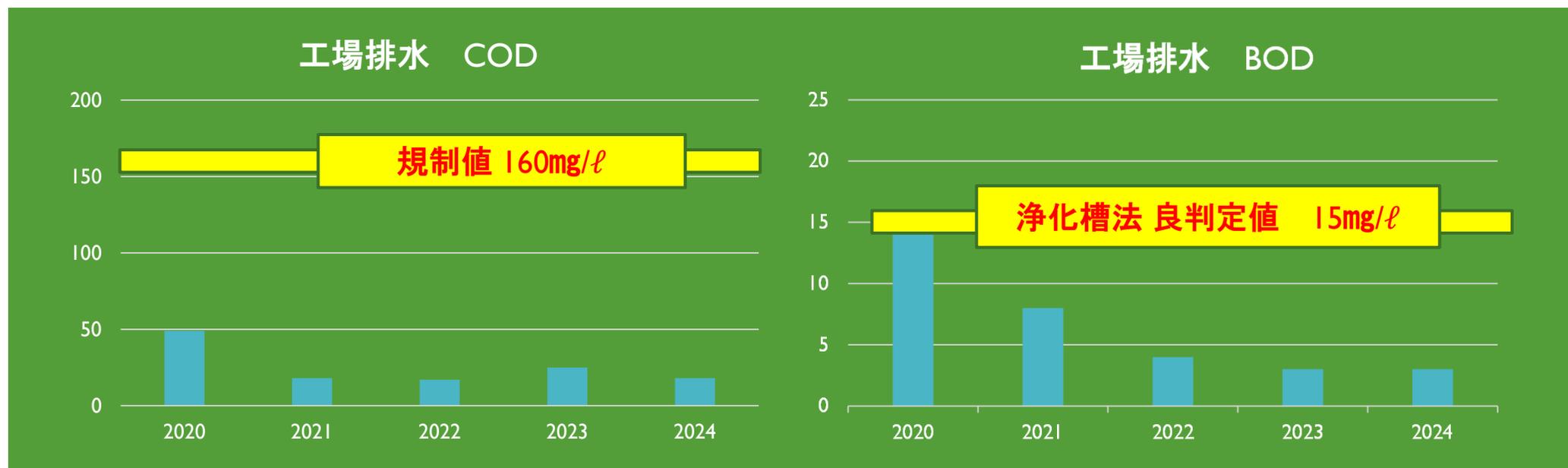
『当社は「お客様第一主義」に徹し、且つ、法規制要求事項を満たした顧客満足度の高い製品提供を確実に達成・継続していく為に、品質方針を定める。』

推進活動

- ①お客様に提供する品質とQMSの有効性について継続的に改善します。
- ②フラットヤーン関連技術を高め苦情を削減しお客様に満足頂ける製品を提供します。
- ③お客様とコラボレーションを図り社会に役立つ商品開発を行います。

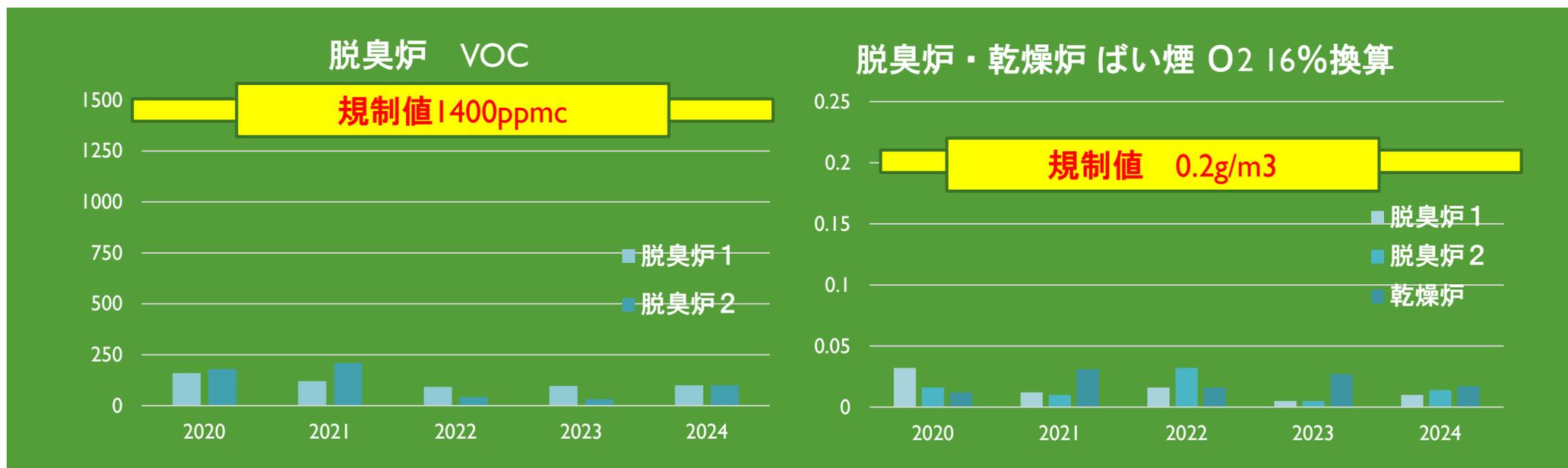
環境報告

排水処理設備を生産設備として捉え、処理状況の管理を行っています。また工場排水に自主水質基準を設け、公共水域への環境負荷軽減を実施しています。



環境報告

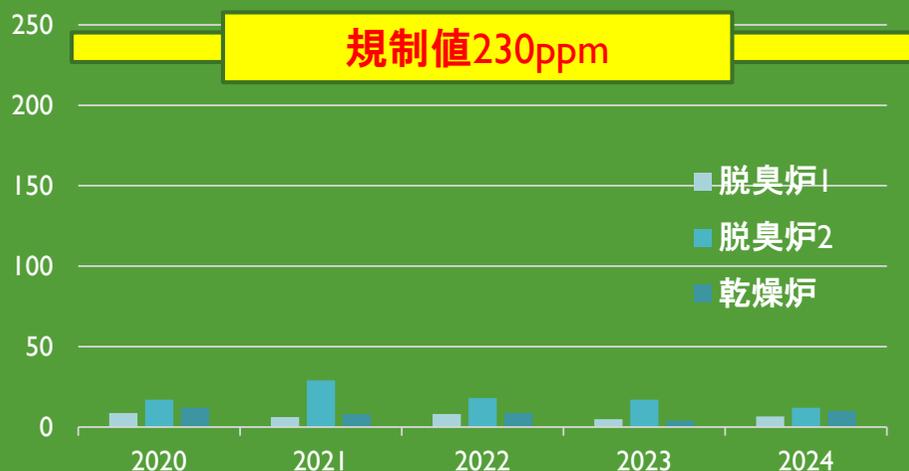
脱臭炉・乾燥炉の大気汚染物質であるVOC及び、煤塵の法定基準値を遵守し、環境に与える影響を低減すべく努力しています。



環境報告

脱臭炉・乾燥炉の大気汚染物質であるNOx、SOxの法定基準値を遵守し、環境に与える影響を低減すべく努力しています。

脱臭炉・乾燥炉 NOx O₂ 16%換算



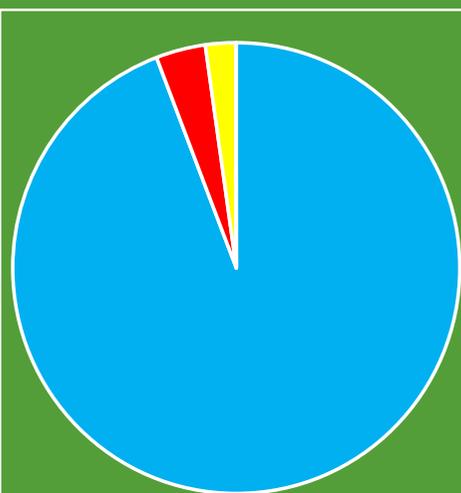
脱臭炉・乾燥炉 SOx

過去5年間の測定値 m³/h

設備名	測定値	規制値
脱臭炉 1	0.02以下	0.2
脱臭炉2	0.01以下	0.2
乾燥炉	0.02以下	1.75

資源有効活動

当社は、プラスチックを多く扱っていますが、発生するロスに関して無駄なく有効に活用し、埋め立てごみのゼロ化を目指して活動しています。



製品化比率

- 製品
- 再生樹脂
- サーマル屑
- 焼却屑

投入した原材料は

1. 製品
 2. 再生樹脂
 3. サーマル屑
 4. 焼却屑
- に分かれます。

1. 製品はお客様に
2. 再生樹脂は、別のプラスチック製品に
3. サーマル屑は、固形燃料等に
4. 焼却屑は、分別回収で有効活用しています。

低炭素化活動

2022年1月 工場の屋根に太陽光発電パネルを設置し、工場で使用する電力に活用し、化石燃料の削減に貢献しています。

太陽光パネル設置



年間発電量



低炭素化活動

主力製品の粘着テープ・農業資材の一部銘柄の生産に際し、バイオマスポリエチレンを代替することで、原油の消費量削減に貢献しています。

The collage consists of four panels. The left panel is a certification certificate for 'バイオランテープ 養生用' (Bio-Lan Tape, Protection Use) issued to Daiya Tekkosu Co., Ltd. The middle panel shows a roll of 'バイオランテープ' (Bio-Lan Tape) with 'eco' branding. The right panel is a certification certificate for 'ハウス用農業資材' (Household Agricultural Materials) issued to Daiya Tekkosu Co., Ltd. The far right panel is an advertisement for 'ふあふあeco' (Fua Fua Eco) bio-plastic net, highlighting its 40% bio-plastic content and environmental benefits.

認定証
ダイヤテックス株式会社 殿
貴殿の認定申請商品は バイオマークの
識別表示に適合する商品であることを認定します
商品名 認定番号
バイオランテープ 養生用 210076
認定期間
2023年7月26日から2025年7月25日まで
(初回認定 2021年7月26日)
発行日 2023年7月26日
東京都中央区新川2丁目6番16号
一般社団法人日本有機資源協会
会長 牛久保 明邦

認定証
ダイヤテックス株式会社 殿
貴殿の認定申請商品は バイオマークの
識別表示に適合する商品であることを認定します
商品名 認定番号 バイオマス度
ハウス用農業資材 220016 40%
認定期間
2024年5月23日から2026年5月22日まで
(初回認定 2022年5月23日)
発行日 2024年5月23日
東京都中央区新川2丁目6番16号
一般社団法人日本有機資源協会
会長 牛久保 明邦

バイオマスプラスチック配合の
環境配慮型透光ネット
ふあふあeco™
ふあふあeco™は
40%以上のバイオマスプラスチックを
使用しています。
"バイオマーク"とは?
当協会の認定を受けたバイオマス
原料の存在が確認可能な製品。
環境配慮型に加工して生産された
製品です。
*一般社団法人日本有機資源協会認定のバイオマーク
Eco Relieved
環境への
配慮
品質面・
物性面も安心
Eco Relieved
ダイヤテックス

地域との共生

工場所在の黒部市の一員として様々なイベントに参加し、又、地域住民との交流や地域との共生を図っています。

黒部フェアに参加 企業PR実施



黒部名水マラソン ボランティア



黒部工場 見学会の開催



地域との共生

富山県にある地域密着のプロスポーツの発展の為、ダイヤテックスとして協賛し、物心両面で貢献することでさらなる発展を祈念しています。

- KUROBEアクアフェアリーズ（バレーボールSVリーグ）
- 富山グラウジーズ（バスケットボールBリーグ）
- カターレ富山（サッカーJリーグ）
- 富山GRNサンダーバーズ（プロ野球独立リーグ）
- MIRAI U SPORTS CLUB

予防処置

工場内で保安事故がもしも発生した場合に備えて、防災訓練を毎年行っております。防災訓練は、「火災想定」と危険物の「漏洩想定」の2ケースを毎年実施しています。

火災想定訓練



漏洩想定訓練

